

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和3年10月7日 9時00分～11時30分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・那須委員・河合委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 報告	交通事故発生状況（令和3年9月末）	交通部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 課 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（20件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	苦情の調査結果（2件）	警務部	住民サービス課長
3 報告	監察案件		首席監察官
4 報告	令和3年度第2四半期監察実施結果		
5 決定	聴聞等の実施結果・決定 72件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

交通部

交通事故発生状況（令和3年9月末）

交通部長から、

「交通事故死者数は、9月中8人で前年比マイナス11人であった。

9月中の交通死亡事故の主な特徴としては、

- 死亡事故が大幅減少
- 高齢者が減少
- 交差点内・付近が減少
- 歩行者が減少

10月中の主な取組は、

夕暮れ時対策（高齢者・歩行者・自転車・交差点対策）

- 通学路等における交通安全の確保
- 一斉取締り
- 自転車利用者に対する安全指導強化旬間の実施（1日～10日）
- 安全運転管理者等未選任事業所の発見活動の推進
白バイの集中運用

等である」

旨の報告があった。

委員から、

「愛知県で交通事故が大きく減少している理由は、愛知県警察がこれまで様々な事故抑止対策を実施してきたことが結果として出てきていることが大きいと思う」

旨の発言があった。

また、委員から、

「発光型のベルトとかタスキ型の反射材はなかなか浸透・普及しないが、これらはその都度、身に着けないといけなくて、ボタンを押してライトを付けないといけないことに理由があると思うため、多くの人に着用していただけるような、見た目が良く、かつ発光するような素材を使った服があればと

思う」
旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（20件）

公安委員会執務官から、
10月1日までに届いた公安委員会宛の文書20件
について報告があり、公安委員会は、「警察官の言動に関する申出」2件を
警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する
旨決裁した。

(2) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「警察官の言動に関する苦情」2件について、調査結果
の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり決裁した。

(3) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(4) 令和3年度第2四半期監察実施結果

首席監察官から、
令和3年度第2四半期における監察実施結果
について、報告があった。

(5) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 70件
- 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 1件
- 銃砲等の所持許可取消処分に関する聴聞結果 1件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和3年10月14日 9時00分～12時20分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・河合委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

	案件	件 名	担当部	出 席 者
1		主要事件の検挙	生活安全部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 課 長
2	報告	刑法犯の認知・検挙状況（令和3年9月末）	刑 事 部	生活安全部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長
3		行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和3年9月中）	警 備 部	交 通 部 長 警 備 部 長

2 個別審議（公安委員執務室）

	案件	件 名	担当部	出 席 者	
1	決裁	公安委員会宛文書等の受理（10件）	総 務 部	公安委員会執務官	
2	決裁	激励の上申（2件）			
3	裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定	警 務 部	住民サービス課長	
4	決裁	苦情の調査結果			
5	報告	監察案件			首席監察官
6	決裁	ライフル銃所持許可申請に対する不許可処分の実施	生活安全部	保 安 課 長	
7	決裁	優良自動車運転者標章規程の一部改正	交 通 部	交通総務課長	
8	報告	交通事故統計外の事故（令和3年第3四半期）			
9	報告	高度化PICSの概要			交通規制課次長
10	報告	運転免許の行政処分早期具申の徹底			運転免許課長
11	報告	外国語（ベトナム語）による運転免許学科試験の実施			運転免許試験場長
12	報告	第51回全国白バイ安全運転競技大会の出場結果		第一交通機動隊長	
13	報告	対象施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報	警 備 部	警備総務課長	
14	決定	聴聞等の実施結果・決定 69件	総 務 部	首席聴聞官 聴 聞 官	

議事の概要

1 全体審議

(1) 生活安全部

主要事件の検挙

生活安全部長から、

家電量販店を対象としたd払い等不正使用組織的連続詐欺事件等の検挙概要について報告があった。

委員から、

「カード詐欺の場合、実質はカード会社が被害を補填するので、県民個々の危機感や警戒心が薄くなるのが、この種犯罪が減らない理由の一つかもしれない」旨の発言があった。

(2) 刑事部

刑法犯の認知・検挙状況（令和3年9月末）

刑事部長から、令和3年9月末時点での刑法犯の認知・検挙状況（前年同期との比較）について、

- 刑法犯の認知件数は28,000件で、2,003件減少した
- 刑法犯の検挙件数は11,218件で、516件減少した
- 刑法犯の検挙率は40.1パーセントで、1.0ポイント上昇した
- 刑法犯の検挙人員は9,226人で、11人増加した
- 重要窃盗犯の認知件数は2,240件で、218件減少した
- 重要窃盗犯の検挙件数は864件で、118件減少した
- 重要窃盗犯の検挙率は38.6パーセントで、1.4ポイント下降した
- 重要窃盗犯の検挙人員は314人で、45人減少した
- 特殊詐欺の認知件数は700件で、248件増加した
- 特殊詐欺の検挙件数は303件で、46件増加した

- 特殊詐欺の検挙率は43.3パーセントで、13.6ポイント下降した
- 特殊詐欺の検挙人員は111人で、16人増加した

旨の報告があった。

委員から、

「特殊詐欺やサイバー犯罪などは、今後ますます増えてくることが予想される。これら犯罪に適切に対処していくためには、特別な知見や経験が必要になってくると思うので、警察部内にこれらを専門的に取扱っていく体制を作って強化していく必要があると思う」

旨の発言があった。

(3) 警備部

行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（令和3年9月中）

警備部長から、9月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、

「4件の許可申請を受理し、全て許可した」

旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（10件）

公安委員会執務官から、

10月8日までに届いた公安委員会宛の文書10件について報告があり、公安委員会は、「警察官の言動に関する申出」2件を警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 激励の上申（2件）

公安委員会執務官から、

- 不正プログラムを使用した電子計算機損壊等業務妨害等事件捜査班
 - 高級自動車を対象とする組織的自動車盗事件捜査班
- に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定
について説明があり、原案どおり裁定した。

(4) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「警察官の言動に関する苦情」について、調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、原案どおり決裁した。

(5) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(6) ライフル銃所持許可申請に対する不許可処分の実施

保安課長から、
調査経緯、調査結果及び不許可の理由
について説明があり、決裁した。

(7) 優良自動車運転者標章規程の一部改正

交通総務課長から、

「優良自動車運転者標章規程の一部改正に伴い、条文の整備を図る」旨の説明があり、決裁した。

(8) 交通事故統計外の事故（令和3年第3四半期）

交通総務課長から、

令和3年第3四半期における交通事故統計外の事故について報告があった。

(9) 高度化PICSの概要

交通規制課次長から、

「Bluetoothを活用し、スマートフォン等に対して歩行者用信号情報を送信するシステムである高度化PICS（Pedestrian Information and Communication Systems）について、本年度、警察庁から予算配分がなされたことから、県内24か所に整備する」旨の報告があった。

(10) 運転免許の行政処分早期具申の徹底

運転免許課長から、

「行政処分具申に係る点検を行った。点検結果を踏まえ、早期具申の徹底に努める」旨の報告があり、公安委員会は、詳細調査したうえで再度報告する旨指示した。

(11) 外国語（ベトナム語）による運転免許学科試験の実施

運転免許試験場長から、

「本県においては、外国人の居住実態や要望等を踏まえ、外国語（英語、中国語及びポルトガル語）による運転免許学科試験を実施しているところであるが、昨今、県内においてベトナム人の増加が著しく、ベトナム語に

よる学科試験実施の要望が寄せられていることから、本年11月1日からベトナム語による学科試験を実施することとした」旨の報告があった。

(12) 第51回全国白バイ安全運転競技大会の出場結果

第一交通機動隊長から、
10月9日（土）、10日（日）の2日間、茨城県ひたちなか市の自動車安全運転センターにおいて開催された第51回全国白バイ安全運転競技大会における出場結果
について報告があった。

(13) 対象施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報

警備総務課長から、重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律に基づく対象施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への通報として、
○ 通報済みの案件の再確認
○ 新規通報案件の概要の説明
があった。

(14) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
○ 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 68件
○ 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 1件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和3年10月21日 9時00分～10時40分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・那須委員・河合委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 報告	主要事件の検挙及びビルオーナー対策の実施	生活安全部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長 警 察 学 校 長
	主要事件の検挙		
	嘱託警察犬審査会の開催	刑 事 部	
	主要事件の検挙	警 備 部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（4件）	総 務 部	公安委員会執務官
2 決裁	人事案件	警 務 部	警 務 部 長
3 決裁	苦情の調査結果		住 民 サ ー ビ ス 課 長
4 裁決	運転免許取消処分に対する審査請求		訟 務 官
5 裁決	運転者区分決定に対する審査請求（3件）		
6 裁決	警察官の執務執行に対する審査請求		
7 報告	行政訴訟の終了（2件）		
8 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施		生活安全部
9 報告	対象施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への追加通報	警 備 部	警備総務課長
10 決定	聴聞等の実施結果・決定 65件	総 務 部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 生活安全部

ア 主要事件の検挙及びビルオーナー対策の実施

生活安全部長から、主要事件の検挙として、インターネットカジノ店及び闇スロット店の摘発概要について報告があった。また、違法な店舗等が入居しているビルに対する名古屋市消防局と連携した立入検査によるビルオーナー対策の実施状況について報告があった。

委員から、

「まだまだこういった違法店舗は存在すると思うので、本件のような消防と連携した対策や、建築部局、保健所等とも連携した対策を推進していてもらいたい」旨の発言があった。

イ 主要事件の検挙

生活安全部長から、果物の販売代理契約名下等に係る詐欺事件の検挙概要について報告があった。

委員から、

「警察として長期間にわたって相当エネルギーを投入して検挙に至った素晴らしい検挙事例であると思う。引き続き全容解明に向けた捜査を推進してもらいたい」旨の発言があった。

(2) 刑事部

嘱託警察犬審査会の開催

刑事部長から、

「11月10日（水）及び同月11日（木）に、嘱託警察犬審査会を開催し、令和4年中に嘱託する民間の訓練犬と、その指導手となる訓練士を選出するため審査する」

旨の報告があった。

委員から、

「警察犬協会の活動は治安維持に資する素晴らしい活動であると思うので、積極的なサポートをお願いしたい」

旨の発言があった。

(3) 警備部

主要事件の検挙

警備部長から、

韓国民団愛知県地方本部及び名古屋韓国学校に対する器物損壊事件の検挙概要

について報告があった。

委員から、

「長期にわたる地道な捜査となるが、全容解明に向けた捜査を引き続き推進してもらいたい」

旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（4件）

公安委員会執務官から、

10月15日までに届いた公安委員会宛の文書4件
について報告があり、決裁した。

(2) 人事案件

警務部長から、
人事案件
について報告があり、同意した。

(3) 苦情の調査結果

住民サービス課長から、
公安委員会宛の「警察官の言動に関する苦情」について、調査結果の報告並びに申出者に対する通知文案の提示及び説明
があり、原案どおり決裁した。

(4) 運転免許取消処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許取消処分に対する審査請求について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、原案どおり裁決した。

(5) 運転者区分決定に対する審査請求（3件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求3件について、
請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(6) 警察官の執務執行に対する審査請求

訟務官から、警察官の執務執行に対する審査請求について、

請求内容の説明並びに「裁決書案」の提示及び説明があり、原案どおり裁決した。

(7) 行政訴訟の終了（2件）

訟務官から、

- 運転免許取消処分取消請求事件の終了
 - 放置違反金等差押取消請求上告等事件の終了
- について報告があった。

(8) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

人身安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施について、

「令和3年9月中は、面会等要求等を理由に2件の緊急禁止命令等を実施した。

また、面会等要求、名誉を害する事項の告知、押し掛け等を理由に17件の警告を実施した」旨の報告があった。

(9) 対象施設における小型無人機等の飛行に関する公安委員会への追加通報

警備総務課長から、重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律に基づく、対象施設における小型無人機等の飛行に関する通報につき、

追加通報済み案件の再確認があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 64件

○ 風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 1 件
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：令和3年10月28日 9時00分～11時05分

出席委員：小笠原委員長・下村委員・柘植委員・那須委員・河合委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1	主要事件の検挙（2件）	刑事部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長
2 報告	交通事故と交通量の関係についての考察	交通部	地 域 部 長 刑 事 部 長 交 通 部 長 警 備 部 長
3	11月の行事予定[書面報告]	警務部	名古屋市警察部長 情報通信部長 警察学校長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出 席 者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理（13件）	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
3 決裁	激励の上申（2件）		
4 報告	愛知県監査委員等による令和4年定期監査の実施		監 査 官
5 決裁	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律における特例風俗営業者の認定の取消し	生活安全部	保 安 課 長
6 決定	聴聞等の実施結果・決定 70件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 刑事部

主要事件の検挙（2件）

刑事部長から、

- 窃盗常習者による空き巣事件の検挙概要
- 組織的自動車盗事件の検挙概要

について報告があった。

委員から、窃盗常習者による空き巣事件の検挙について、

「本件は、地上捜査員と警察航空隊が連携した見事な検挙事例である」旨の発言があった。

また、委員から、組織的自動車盗事件の検挙について、

「第二世代プリウスの触媒コンバーターが狙われたことは盲点を突く犯行である。引き続き全容解明に向けた捜査をお願いしたい」旨の発言があった。

(2) 交通部

交通事故と交通量の関係についての考察

交通部長から、

「年初より新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に係る緊急事態宣言等に伴い、人や車の動きに大きな影響を及ぼし、交通量が減少したことにより、交通事故死者数が減少した可能性について検証すべく、交通事故と交通量の関係について考察した。その結果、『人身事故と車両の交通量』、『歩行者関連の人身事故と歩行者の交通量』には相関関係が認められた」旨の報告があった。

委員から、

「愛知県警として、ここ数年間、様々な分析に基づき高齢者対策、自転車対策、交差点対策などターゲットを絞って対策を講じてきたことが実ってきて、死者数の大幅な減少につながっていると思う。本件考察は数字できっちり分析したものであり、今後ともこれら分析に基づく対策を続けていってほしい」

旨の発言があった。

また、委員から、

「本件分析においては、交通事故死者数と車両の交通量の相関が認められないというのは少し意外であった」

旨の発言があった。

(3) 警務部

11月の行事予定

警務部から、

11月の行事予定

について書面報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理（13件）

公安委員会執務官から、

10月22日までに届いた公安委員会宛の文書13件

について報告があり、公安委員会は、「警察官の言動等に関する申出」2件及び「警察官の言動に関する申出」を警察法79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、
警察署協議会委員の辞職及び委嘱
について説明があり、1人の辞職及び後任者の委嘱について決裁した。

(3) 激励の上申（2件）

公安委員会執務官から、
○ 株式会社西山ファームによる果物の販売代理契約名下に係る詐欺
事件合同捜査本部
○ プリウスを対象とする組織的自動車盗事件合同捜査班
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(4) 愛知県監査委員等による令和4年定期監査の実施

監査官から、
「令和3年度における財務に関する事務の執行及び事務事業の執行全般
を監査対象項目として、監査委員事務局監査及び監査委員監査が実施され
る」
旨の報告があった。

(5) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律における特例風俗営業
者の認定の取消し

保安課長から、
「対象営業所については、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関す
る法律による処分を受けたことにより、特例風俗営業者の認定を取り消
す」
旨の報告があり、決裁した。

(6) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

- 運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 67件
 - 風俗営業等の営業停止処分等に関する聴聞結果 3件
- について報告があり、行政処分を決定した。